

2021年1月5日
株式会社パスコ

(報道資料)

人工衛星画像を活用し保険金支払いの効率化・高度化を支援 ～ 大規模自然災害における被災状況の把握 ～

株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：島村秀樹、以下：パスコ）は、地球観測衛星（以下、人工衛星）の運用から衛星画像を活用したサービス提供など、衛星ビジネスを展開しています。その取り組みの一つとして、大規模災害時における被災状況の把握を実施しており、このたび東京海上日動火災保険株式会社（取締役社長：広瀬伸一、以下：東京海上日動）が実施している人工衛星画像を活用した保険金支払いの取り組みに参加し、協業を開始いたします。

近年は自然災害が多発しており、特に台風や豪雨による災害は大規模化しています。迅速な復旧復興が必要とされる中で、保険金の支払いは被災者の生活支援に欠かせないものです。しかしながら、被災規模が大きくなることで、状況の把握・認定に時間と労力がかかり迅速な保険金の支払いが行えないという課題が生じています。こうした背景から、東京海上日動では、2018年から台風や豪雨などの水害に対して人工衛星の画像活用を実施されています。パスコは人工衛星画像の取得・解析を担当し、被災状況把握を行い、東京海上日動における水害時の保険金算定の迅速化を支援いたします。

参考：東京海上日動による報道発表

[衛星企業3社との協業 ～人工衛星画像を活用した保険金支払いの高度化の取り組み～](#)

■パスコについて

パスコは人工衛星、航空機、ドローン、専用車両、船舶など、さまざまなプラットフォームから空間情報を収集し、分析・解析を行い社会の課題解決を支援するサービスを展開しています。大規模災害時には、人工衛星や航空機による撮影を行い、AIを活用した土砂移動判読や被災家屋、浸水範囲の推定などを行い、災害現場の迅速な状況把握、復旧・復興に役立てていただいています。

■関連情報

災害緊急撮影：<https://corp.pasco.co.jp/disaster/>

パスコの衛星活用：<https://www.pasco.co.jp/satellite/>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ

(報道機関) 広報部

<https://www.pasco.co.jp/>

TEL：03-6412-2800

プレスリリースの内容は発表時のものです